# ちょほう

みんなで楽しく気軽にちょっとずつのボランティア

vol.61

URL http://www.tachi-shakyo.or.jp



## オカリナグループ「アルエット」が ボランティア連絡協議会研修会でミニコンサートを開催(5/13)

「オカリナを吹けるようになりたい」という願いが「私でよければ喜んで」と、オカリナが上手な知人のおかげで叶いました。それがアルエットの始まりです。普段は昼休みの時間を使って自分のために練習していますが、演奏を披露する時は聴いてくださる方のことを想いながら曲を選び、「楽しんでもらえたら」「ほっこりしてほしい」そんな気持ちで演奏しています。

~アルエットより~

- **01-フォトギャラリー** オカリナアルエット
- **02-ボランティアroom** 動画作成グループ「ドリーム」
- 03-愉快な仲間「灯わ会」 子ども見守り隊

04-参加者募集!「親子で体験広場」 ~ 親子でソーラーカー・ 竹灯ろうを作ってみよう~ 災害ボランティア講座報告

## ボランティアroom

身近な"あの人"にちょっとイイ話をインタビュー





#### Q. グループの成り立ちは?

はじめは日々の生活の中で写真や動画を撮り、個人的に編集し て楽しんでいました。そのうち、地域の行事を撮影・編集し記録 として残したり出演者に提供したりするようになり、今では地域 のボランティア団体から撮影や編集の依頼を受けるなど活動の内 容も広がりました。令和4年4月に「ドリーム」として活動を開始。 現在メンバー8人で活動しています。

# Q. 大事にしていることは?

カメラの向こう側の被写体の動きや特徴を最大限に反映するよ うにしています。依頼者・被写体とコミュニケーションをとり、 依頼者の思いを大切にしています。見ていただく方の顔を思い浮 かべ、「楽しいね」とか「面白いね」と言っていただけるように 心がけています。



代表 田畠 孝三さん



#### Q. やっていて良かったことは?

動画が完成した時の達成感と、初めて見ていただく 時の緊張感と一体感。皆さんに「良かったよ」「すば らしい」と言われた時はやっていて良かったと感じま す。施設の入所者の方からの「ありがとう」の便りが 最高にうれしいです。

#### Q. これからの拘負・伝えたいことは?

新たに参加したメンバーは動画作成の経験が ないので、週1回みんなで集まって勉強会をし ています。より良いものを作ることができるよ う「動画クリエーター」としてがんばって行き たいと思っています。



## \*\*\*\*\*\* これまでに作製・提供した主な動画

- ・本郷ふれあいまつり・観月会
- ・朗読ボランティアの「おはなし DVD」
- ・生ゴミコンポストのスタート動画 (youtube ヘアップ)
- ・電子紙芝居「三原城の歴史」(youtube ヘアップ)
- ・オカリナグループ「アルエット」の今村教会での演奏
- ・大堰お田植え踊り
- ・社協30周年記念「30年の歩み」

#### 興味のある方、お気軽にどうぞ!

日時: 毎週水曜日 午後7時~ 場所:ぬくもりの館 会議室C

問合先:090-3079-2267 (代表・田畠)



## 愉快な仲間「灯わ会」

代表 田中 徳平

「歳を重ねるだけで人は老いるのではない 理想を失う時に初めて老いがくる」サミュエル・ウルマンの「青春」という詩にあるように、老いないように夢・希望を竹に描き手先に情熱をこめて彫り込む。発足8年目(平均年齢76歳)いろいろな趣味を持つメンバー10名。山鹿灯籠「浪漫百

華百彩」や八女市谷川梅林の竹灯籠祭りなどでさまざまな技術を習得し、現在月2回の活動日 に作品作りをしています。

完成した作品は、保育園や小学校コミュニティスクール、老人施設や地区のイベントで楽しんでもらっています。また、「大刀洗おもてなしクラブ」として、訪日する外国のお客さんに 餅つきやそうめん流しなどをして日本の文化を紹介しています。

今では町の人から「愉快な仲間」と呼んでもらい、いろいろな方から元気を頂いて、歳を取るのを忘れ楽しんでいます。



### 子ども見守り隊が全体研修会を開催(5/15)

子ども見守り隊が全体研修会を開催しました。今年度は自主学習及び交流会として開催。 活動の趣旨について学習した後、交流と情報交換をしました。 情報交換では、

「見守り隊の活動は子どもたちを見守ること」 「ボランティアも安全が大事。子どもたちと 一緒に安全を確認しよう」 「自分の健康維持のため、というくらいの 気楽な気持ちで参加してほしい」 「保護者とのコミュニケーションもとれたら」

などの意見が出ていました。

和気あいあいと有意義な時間を過ごしました。





夏休みに親子でソーラーカーや竹灯ろう をつくってみませんか? できた作品は持って帰って楽しんでネ!

8月20日 10:00~11:30 大刀洗ドリームセンター 2F 展示ホール

☆大堰アンビシャス広場より ソーラーカーづくり体験

☆灯わ会より 竹灯ろうづくり体験





夏休みの 自由研究は もらえるよ 親子のふれ

対象:小学生の親子20組 (先着順: ソーラーカー10組・竹灯ろう10組)

申込:事前予約制 8月1日(火)まで

主催/大刀洗町ボランティアセンター・大刀洗町ボランティア連絡協議会 申込み・問合先/TEL0942-77-4877 (大刀洗町社会福祉協議会)

#### 災害ボランティア講座報告(6月20日)

講師:福岡県社会福祉協議会 災害福祉支援センター

藤本 博昭 氏

#### 平常時のつながりや支え合いは 災害時の備えになる 菅野 中村 京子

令和3年より大刀洗町には災害ボランティア事務登録制度があ

り、現在20名、団体4団体が登録されているそうです。また、町には防災士制度もあるということです。 講座の中で令和2年7月豪雨の動画が映し出されました。動画は私の住む大堰校区のものでした。一 面海のような状況で、赤い片の瀬橋を目印に見ていくと何とか分かりました。

年々水位が上がり、2年前はついに我が家も床下浸水しました。ご近所の方は床上浸水で「ボランテ ィアの方々に助けていただいた。よかった。」と話されていました。その時私は、どこからボランティ アの方は来られているのだろうと思ったものでした。

#### 災害ボランティア事前登録者頭

大刀洗町ボランティアセンターで は、災害で被災した方の生活復旧 のための『災害ボランティア』の 事前登録を進めています。

問合せ先:大刀洗町ボランティアセンタ・

TEL0942-77-4877 FAX0942-77-6220

講座では、「平常時のつながりや支え合いは災害時の 備えになる|「近所の気になる人に声をかける|「率先 避難が大事」という言葉が心に残りました。

地域で開催されているミニデイ等も、今回の講座で 学んだ「平常時のつながりや支え合いは災害時の備え になる」に通じることだと考えます。

今後予定されている講座も学びの場として参加させ ていただきます。

## 編集後記

小暑を過ぎ、これから本格的な夏がやってきます。 熱中症に注意して、心がけて涼をとるようにしまし ょう。昔の夏(昭和)とは違います。



代表福 宮 生 村 福 村 千代美

 $\mathbf{H}$ 

発行日:2023年7月14日

